

奈良市西部生涯スポーツセンター屋内温水プール等18体育施設に係る奈良市指定管理者選定委員会 採点集計表

施設の名 称	奈良市西部生涯スポーツセンター屋内温水プール等18体育施設
申請団 体の名 称	一般財団法人 奈良市総合財団

審査日 5年 11月 17日

可否審査

選定の基準	審査項目	各委員の審査									意見
		A	B	C	D	E	可の数	否の数	判定		
1 市民による公の施設の平等利用を確保できるものであること	① 市民による平等利用に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適		
	② 情報公開に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適		
	③ 法令遵守に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適		
3 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 経理の適正性	適	適	適	適	適	5	0	適		
4 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	① 施設の維持管理に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適		
	② 施設の安全対策、非常時の対応に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適		

点数審査

選定の基準	審査項目	各委員の採点									配点		意見	
		A	B	C	D	E	平均	計	満点	比率	優れている点	劣っている点		
2 事業計画書の内容が公の施設の効用を最大限に発揮させるものであること	① 施設の現状分析	2	3	2	3	3	2.6	13	48	15	60	32%	・自主事業について新たな試みが見られる。	・施設維持について利用者の視点に立ち、適切な修繕要求を具体的に挙げるべき。
	② 事業実施計画、施設の目標設定	2	2	2	3	2	2.2	11						
	③ 自主事業実施計画	2	2	2	3	3	2.4	12						
	④ 市民サービス向上の方策、接客マナー向上の方策、利用の促進	2	3	2	3	2	2.4	12						
3 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	② 指定管理料の提案額	2	2	2	2	2	2	10	10	25	25	13%		
4 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	③ 職員の配置、勤務体制及び研修計画	2	2	2	3	2	2.2	11	35	15	45	24%		
	④ 類似事業の実績、ノウハウ	3	3	1	3	3	2.6	13						
	⑤ 財務状況の健全性	2	2	2	3	2	2.2	11						
5 その他効果的に公の施設の設置の目的を達成することのできる団体であること	① 施設の監理運営に対する熱意・意欲	2	2	2	3	3	2.4	12	50	15	60	32%	・財団という大組織を生かして相互に協力している点。	
	② スポーツ振興に対する考え方	2	2	3	3	2	2.4	12						
	③ 行政との連携	3	3	3	3	2	2.8	14						
	④ 環境に対する配慮	2	2	3	3	2	2.4	12						
合計点		26	28	26	35	28	28.6	143	143	190	190	100%		

点数審査結果 適

〔総評〕

・老朽化した施設であり、利用者の安全に配慮して運営してもらいたい。  
 ・多くの体育施設を管理すべきにあたり、効率的かつ効果的に管理している。特に施設の安全管理面において、施設に配置されている人員以外にも総合財団全体による協力ネットワークによる対応に期待できる。